

令和3年度熊本県立大学教員免許状更新講習シラバス

開設講習名	【選択】「グローバル社会に対応する英語運用能力とコミュニケーション能力を高める英語科指導」		
開設日	8月18日(水)	講習コード	令03-20086-503616号
担当者名	村尾 治彦 教授	会場名	グローバルセンター 201教室
	原 紘子 准教授	受講対象者	中学校・高等学校英語科教員
	武上 富美 准教授	時間数	6時間
		受講定員	20名
		対象職種	教諭

講習の到達目標：

以下の到達目標を念頭に、講義及び演習を行います。

- ① 認知言語学の基本的な考え方を踏まえて、英語でのコミュニケーションを支える文法に関わる基本的な知識を得ることができる。
- ② 外国語学習と社会をつなぐためのアクティブ・ラーニングを検討し、考えることができる。
- ③ 学習理論と教授法の関わりの理解を通して4技能5領域の育成を図るコミュニケーション能力を高める英語科指導を考察できる。

講習の概要：

本講習では、認知言語学、異文化理解及び英語科教育における理論と実践の側面から、新指導要領の目標に到達可能な教授法を考察します。

まず、いくつかの文法項目に関わる英語表現に焦点をあてて、英語における事態把握（認知）の特性がどのように反映されているかを考察します。異文化理解においては外国語学習を通して学習者が社会との繋がりを持つようになるアクティブ・ラーニングのあり方を模索し、英語科教育ではコミュニケーション能力とコミュニケーション活動の関わり、及び学習理論と教授法を概観してグローバル社会に対応した英語科教授法を考察します。

「英文法への認知言語学的アプローチ」（担当 村尾 治彦教授）

特定の文法項目に関わる英語表現に焦点をあてて、認知言語学の観点から表現形式と英語の事態把握（認知）の関係を捉えながら、英語でのコミュニケーションを支える文法について考察します。

「メディアを通じた異文化理解とアクティブ・ラーニング」（担当 原 紘子准教授）

学習者中心の学びとなるアクティブ・ラーニングとメディアを通しての異文化理解学習を英語科授業に取り入れる方法を模索します。

「新学習指導要領からみる英語科指導法：In Post-method era」（担当 武上 富美講師）

グローバル社会に対応し、英語科教育の到達目標は4技能5領域のコミュニケーション能力の育成にあります。学習者中心となる言語活動（コミュニケーション活動）のあり方について参加型の講習を通して省察し、今後の授業実践に役立てていただきたい。

評価の方法：

修了認定のための筆記試験（100点満点；60分；配布資料及び自筆ノート持込可）を実施します。

受講希望者への事前連絡：

特になし

タイムテーブル

開設講習名: 【選択】「グローバル社会に対応する英語運用能力とコミュニケーション能力を高める英語科指導」

開設日: 8月18日(水)

講習時間等	内容等	担当教員名
8:30 ~ 8:50 (20分)	(受付)	事務局
8:50 ~ 9:00 (10分)	(オリエンテーション)	
9:00 ~ 10:40 (100分)	「英文法への認知言語学的アプローチ」	村尾 治彦 教授
10:40 ~ 10:50 (10分)	(休 息)	
10:50 ~ 12:30 (100分)	「メディアを通じた異文化理解とアクティブ・ラーニング」	原 紘子 准教授
12:30 ~ 13:30 (60分)	(昼 食)	
13:30 ~ 15:10 (100分)	「新学習指導要領からみる英語科指導法: In Post-method era」	武上 富美 准教授
15:10 ~ 15:20 (10分)	(休 息)	
15:20 ~ 16:20 (60分)	評価テスト	武上 富美 准教授
16:20 ~ 16:30 (10分)	(諸 連 絡)	事務局

【留意事項】

修了認定のために実施する評価テスト(100点満点:60分)は論述形式で、配布資料及び自筆ノート持込可です。